

平成 29 年度山口型放牧研究会研修会 開催要領

1 目的

山口県では、平成 13 年度に「山口型放牧」の技術体系を確立し、本放牧技術を活用した地域振興を目指して、平成 15 年 12 月に山口型放牧研究会を設立し、山口型放牧の普及に努めてきた。

その結果、畜産農家では省力的な飼養管理、集落営農法人では耕作放棄地の解消や水田の有効活用、また、獣害被害の防止対策等を目的に放牧に取り組み、平成 28 年度には 356ha まで拡大している。

今後も放牧の取り組みを一層推進するためには、地域における現況を把握し、問題点を明確にした上で、新たな展開を図る必要がある。

そこで、今年度は、「地域における獣害被害の現状と放牧による貢献」についての基調講演と成果報告、また、県内における「山口型放牧による新たな地域づくり」について事例紹介を行い、今後の山口型放牧を活用した地域振興のあり方について可能性を探る。

2 日時及び場所

日時：平成 29 年 11 月 20 日（月）13:30～16:00

場所：山口県セミナーパーク 研修室 102 （山口市秋穂二島 1062 番地）

TEL 083-987-1410

3 主催者

主催：山口型放牧研究会、山口県畜産技術協会、山口県農林総合技術センター

後援：（公社）山口県畜産振興協会

4 内容

(1) 基調講演

「ピンチをチャンスに！」

獣害対策で地域を元気にするための 3 つのステップ

NPO 法人里地里山問題研究所 代表理事 鈴木克哉

(2) 研究事例紹介

① 「山口型放牧を活用した獣害防止効果の検証」

農林総合技術センター経営高度化研究室

専門研究員 田戸 裕之

② 「東部地域における山口型放牧の優良事例について」

山口県柳井農林事務所畜産部 畜産振興課長 宮崎元志

5 参集者

農家、一般県民、市町、農協、関係団体、県関係機関、中国四国各県畜産関係者

山口県農林総合技術センター畜産技術部
放牧環境研究室 山口型放牧グループ 古澤・鈴木 宛て
(FAX: 0837-52-4832)

平成29年度山口型放牧研究会研修会 出席者名簿

開催日時：平成29年11月20日(月) 13:30～16:00
開催場所：山口県セミナーパーク研修室102
(山口市秋穂二島1062番地)

	所属または住所	出席者氏名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

○準備の都合上、11月10日(金)までに御報告をお願いします。